



厳寒の年明け

年越し寒波が襲来した日本列島。日本海側や北陸では雪による事故が相次いで報じられました。

正月三が日後も、数年に一度レベルの「寒波」が襲来し厳しい寒さが続き、近年記憶にないほどの強烈な冷え込みになりました。温度計には、 -10.2°C と記録されていました。二桁の氷点下になったということは、冷え込みが強烈だったんだと実感させられました。

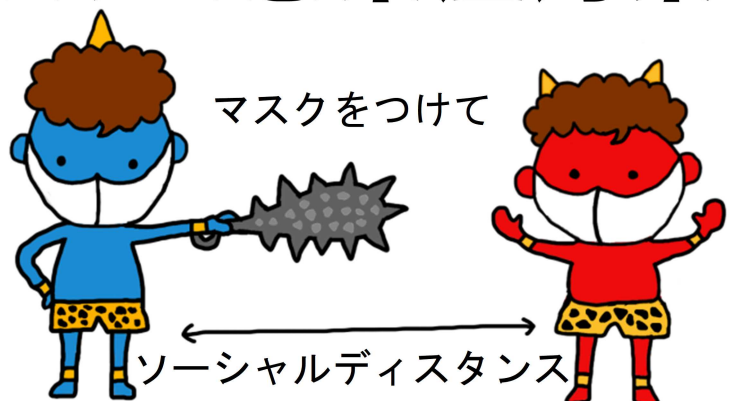
寒さが少しゆるんだ12日には、この冬初めての降雪となり予想以上の積雪となりました。翌13日は、雪晴れとなり、真っ青な空と真っ白な雪のコントラストがきれいな朝となりました



新型コロナウイルス感染症対策

11都府県に緊急事態宣言が発出されました。(1月13日)

公民館利用時には、「3つの密(密閉・密集・密接)」の回避、マスクの着用、手指消毒用アルコールによる消毒や咳エチケットの励行などをお願いします。



後世に残し伝えたい



神金の歴史と伝統



どんど焼き

1月14日、どんど焼きが各地区の道祖神場などで行われました。

小正月の行事として全国各地でも行われているどんど焼きは、お正月に天から下りてきた歳神様が、どんど焼きの煙に乗って天に帰るとされ、それをお見送りするために行われるそうです。

焼いた団子を食べ、コロナ禍を乗り切れるよう、地区の方々が集まり、無病息災を願っていました。



消防団出初め

1月10日、消防団の出初め式が行われ、各分団がそれぞれの地域を回り、防火水槽付近で放水訓練を行いました。

消防団員が減少する中でも各分団員の方々には、地域の防災活動に懸命に取り組んでいただき感謝しています。

